

## 道北地域の景気の基調判断を据え置きました（3月）

皆さん、こんにちは。いつもこのサイトをご覧いただき、誠にありがとうございます。

さて、3月9日に公表しました「[金融経済概況（道北地域）](#)」では、道北地域の景気の基調判断を「低迷が続く中、持ち直しの動きに一服感がみられる」として据え置きました。

足踏み状態ですから、改善に向けた動きと悪化に向けた動きの両方がみられる訳ですが、そうした動きの中で、微妙な変化もみられています。

改善に向けた動きが一番明確にみられているのが、雇用環境です。新規求人が増加し、有効求人倍率についても、1月は全ての地区（旭川・稚内・北見・網走）で前年を上回るなど、厳しさの程度が幾分和らいでいます。住宅投資も水準は低いものの基調としては下げ止まっています。この間、製材の出荷は増加を続けています。

一方で、個人消費については、引続き耐久消費財（自動車、家電）について駆け込み需要の反動がみられています。ただし、自動車販売の前年同月比減少幅が徐々に縮小するなど、反動減の影響が徐々に薄まりつつあることは好材料です。1月の公共投資は大幅に減少しました。もともと1、2月は閑散期にありますので、少しの金額で大きく前年比は変動します。12月と1月を均せば微減程度です。

わが国の景気は、中東・北アフリカ情勢、新興国の景気過熱、欧州債務問題等外部環境に関する不確実性は小さくないものの、輸出や生産が増加基調に復する動きがみられるなど、改善テンポの鈍化した状況から徐々に脱しつつあります。全国との比較では、道北地域については製造業のウエイトが低く、建設業のウエイトが高いこともあって、改善に向けての力は弱めと言わざるを得ません。それでも、今後全国の景気の改善の動きがはっきりしてきた場合には、ある程度のタイム・ラグをおいて、当地にもプラスの波及効果が出てくることが期待されます。そうした点も含めて、引続き良い面と悪い面の両方の動きを丁寧にフォローしていきたいと思えます。

個別の動きについて、やや詳しく説明すると、下記の通りです。

- 雇用環境は、1月の常用新規求人数が引続きプラスとなりました。また、有効求人倍率も、22/5月以降稚内地区が前年同月を下回っていましたが、1月については、全ての地区（旭川、稚内、北見、網走）で前年同月を上回りました。このように、雇用環境については、厳しさの程度が幾分和らいでいます。
- 住宅投資は、水準的には低いものの、下げ止まっています。居住用建築確認申請（床面積）は、22/10～12月に前年比△1.2%となったのに続き、1月は+15.0%となりました。
- 製材出荷量については22/2月以降12か月連続増加しています。23年1月は前年比+14.4%となるなど、しっかりとした動きになりました。
- 個人消費では、昨年秋以降、耐久消費財（自動車、家電）の駆け込み需要の反動が続い

ています。ただし、反動減の影響が徐々に薄まりつつあることは好材料です。自動車販売についてみると、22/10、11、12月に前年比△20.2%、△21.2%、△21.5%と、それぞれ2割以上の減少となった後、1月は△12.1%と、マイナス幅が縮小しました。この間、1月の大型店売上高は減少しました。ただし、基調が悪化方向に変わった訳ではなく、天候要因による一時的な振れ（中旬にかけての降雪や気温低下等がマイナスに寄与したくあるいは、一部地域では逆に降雪が少なく季節商品が不振であった）であるとみています。一方、空港利用客数は、航空機供給座席数の減少を背景に減少しました（主力の旭川―東京便は、1月の供給座席数は前年比△31.6%の減少で、乗降客数は前年比△14.5%の減少）。

- 公共投資は12月の公共工事請負金額が1年振り以前年を上回った後、1月は再び大幅な減少となりました（前年同月比：△42.8%）。1、2月は一番の閑散期であるため、少しの変動で前年比が大きく振れますが、12月、1月を均してみると、微減（△2.5%）程度です。公共投資については、年度末ないし来年度初にかけて予備費や補正予算執行等の効果から一時的に改善し、その後来年度については、今年度並みの厳しい環境が続くとみています。

道北地域の厳しい冬も、峠を越したとみられます。今後、雪解けを迎え、待望の春がやってきます。厳しい環境にあったからこそ雪解けの感慨もひとしおなのだと思います。桜は厳寒の中で力を蓄え、時期が来れば見事な花を咲かせます。一方、道北地域の景気については、いつ春を迎えるのか、今のところ時期ははっきりしません。しかし、やがて春が巡ってくることを信じて我慢し力を蓄え、工夫した者がいつかは報われることだけは間違いありません。皆さんそれぞれにとって、そうした日が早く来ることを願ってやみません。

平成23年3月9日

荒木 光二郎